

2025 年 8 月 27 日

株式会社電通デジタル

電通デジタル、企業の SNS 運用のさらなる強化に向け 「∞AI Social」をアップデート －エンゲージメント反響予測モデルと ネガティブリスク判定モデルを追加－

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、AI を活用したマーケティングソリューションブランド「∞AI®（ムゲンエーアイ）」※¹において、企業やブランド、サービスの X アカウントの投稿文を AI で生成する独自ソリューション「∞AI Social」に 2 つの機能を追加するアップデートを行いました。

∞AI Social

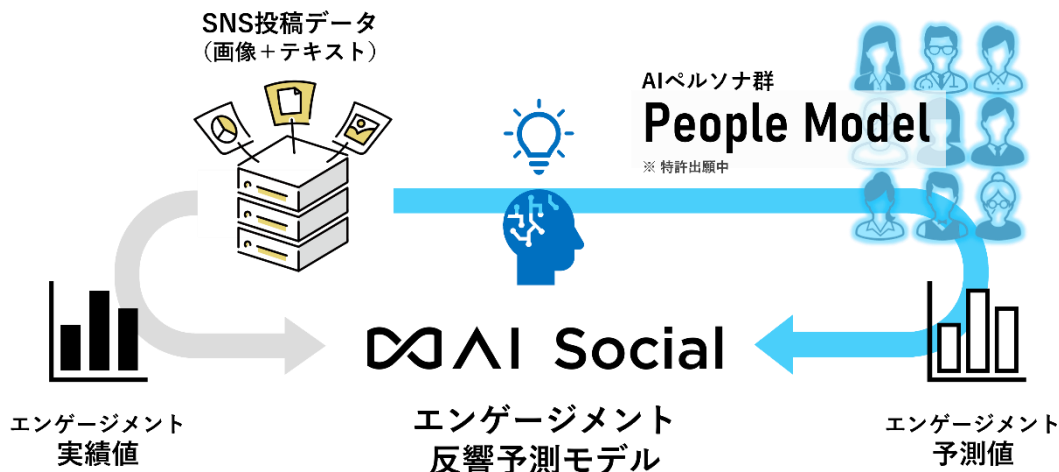
電通デジタルでは、これまで多くの SNS アカウントの運用支援やクリエイティブ制作の支援を行ってきた実績を基に、2025 年 1 月に「∞AI Social」を開発※²し、エンゲージメント獲得に貢献する投稿文案の生成・出力の支援を行っています。今回のアップデートでは、SNS 運用業務におけるクライアントへの支援をさらに強化するため、同ソリューションに 2 つの機能を追加しました。

① エンゲージメント反響予測モデル

当社を含む国内電通グループが開発した、1 億人規模の高解像度なペルソナを仮想的統計的处理により、個人を特定しない形で仮想再現する AI モデル「People Model」※³と、このたび開発した SNS のエンゲージメントを予測する専用モデルを掛け合わせた AI により、SNS アカウントで行う投稿の画像やテキストの表現バリエーションの中で最もエンゲージメントが獲得できるクリエイティブを予測する機能です。実証実験においては、ある SNS アカウントの過去投稿のエンゲージメント実績と、AI によるエンゲージメント予測スコアの相関係数が 0.8 となり、AI による予測結果と実際の実績が高い相関を示しました。

本機能を活用することで、投稿前の複数のクリエイティブ案を AI が判定し、より効果の高い投稿クリエイティブを選ぶことが可能になります。

<「エンゲージメント反響予測モデル」概要図>



② ネガティブリスク判定モデル

昨今の SNS では、企業が意図しない、あるいは想定外の理由で批判を受けるケースが見受けられます。また、企業活動において発信するメッセージが、本来伝えたい内容と受け手側の受け取り方にギャップが生じることで、広報活動上の課題となることも少なくありません。

本機能では、伝わり方に誤解が生じるなどのリスクを回避するべく、多様な価値観や視点を学習した独自の AI が、投稿案の懸念点や問題点等の示唆出しを行い、避けられるリスクを把握と対処につなげることを目指します。

<「ネガティブリスク判定モデル」概要図>



近年、企業やブランド、サービスの SNS アカウントを運用する際、エンゲージメント効果を最大化し、リスクを最小限に抑える投稿を行うための知見が、個々の担当者の経験やスキルに依存してしまうという課題があります。今回追加した 2 つの新機能により、こうした属人的な知識に頼らない SNS アカウント運用を実現し、SNS 運用業務における成果向上に貢献します。

今後も電通デジタルは AI 活用を進め、企業のより良いコミュニケーションの実現に貢献してまいります。



国内電通グループは“人間の知（=Intelligence）”と“AI の知”の掛け合わせによって、顧客や社会の成長に貢献していく独自の AI 戦略「AI For Growth」を推進しています。

AI For Growth については、以下ウェブページをご確認ください。
https://www.dentsu.co.jp/labo/ai_for_growth/

※1：∞AI について <https://www.dentsudigital.co.jp/services/data-ai/AI/mugen-ai>

※2：電通デジタル、企業の SNS の投稿運用を独自 AI により高度化する「∞AI Social」を開発（2025 年 1 月 14 日発表）
<https://www.dentsudigital.co.jp/news/release/services/2025-0114-000196>

※3：「People Model」の独自アンケートシステムについては現在特許出願中です。

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアントの事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

北川・宮本 Email : press@dentsudigital.co.jp

【本事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル データ&AI 部門 ソーシャルテック事業部

吉田・矢部 Email : tribe@group.dentsu.co.jp